

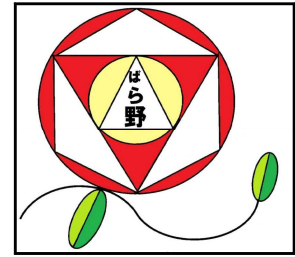
— 児童生徒の実態 —

- ・挨拶がしっかりできる。
- ・規範意識が比較的高い。
- ・読書に親しんでいる。
- ・率直で時間を守る。
- ・自分の考えを表現することが苦手である。

平成29年度の全国学力・学習状況調査の質問紙より…
 「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。」(自尊感情)では、小中学校とも肯定的な回答が9割を上回っている。「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ」では、小中学校とも肯定的な回答が5割前後と少ない。

本学園が目指す児童生徒の姿
**自らの人生を切り拓く
 たくましい力をもつ児童生徒**

将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められる。その力の一つを「たくましい力」と捉えた。



〔本学園のシンボルマーク〕
シンボルマークの由来(意味)
 「赤いばらの花」は溢れる元気や情熱を表す。また、2枚の緑の若葉と伸びやかな茎は、さわやかさや素直さを表す。花卉の六角形は小学校6年間を、逆三角形は中学校3年間を表し、義務教育9か年を通して、中央に示す黄色い円のような「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指すことを意味している。そして、ばらの花の中央に示された正三角形は、菅谷西小学校・五台小学校・第一中学校の三校が連携・協力し合いながら、小中一貫教育を力強く推進していくことを表現している。シンボルマーク全体で、自らの人生を切り拓きながら、たくましく前進していく「ばら野学園」の児童生徒を象徴している。

◎本学園の経営の重点
 義務教育9年間を見通し、学区内の小中学校が連携を強化し、発達段階に応じて組織的・系統的な指導を行い、学区内の小中学校の円滑な接続を図る。

菅谷西小学校	第一中学校	五台小学校
〔教育目標〕 豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる児童の育成	〔教育目標〕 豊かな感性と知性を身に付け、たくましく未来を切り拓く生徒の育成	〔教育目標〕 夢を持ち、学び合い鍛え合う児童の育成
研究テーマ 主体的に課題解決に向かい、考えを伝え合うことができる児童生徒の育成		
〔サブテーマ〕 「全員参加」できる学習をめざした研究	〔サブテーマ〕 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた視点での授業改善	〔サブテーマ〕 確かな力を身に付け、主体的に学びに向かう子どもの育成

○本学園としての主な活動・取組

学力向上	○9か年の柔軟性のある学び方の習得や家庭学習の習慣化を通して学力を伸ばす。 ・ばら野学園「学習の手引き」の作成
豊かな心の育成	○望ましい人間関係を築く力、相手を思いやる心を育てるとともに、郷土愛を育む。 ・ばら野学園「生活のきまり・約束事」(いじめ含む)の作成
健やかな体の育成	○高い運動技能と体力の向上を図るとともに、安全教育等を通して危機回避能力の向上を図る。 ・ばらの学園「交通安全のきまり」の作成 ・「体力向上」のための対策
自分らしい生き方・自立	○将来を見通す力と技能を身に付けさせるとともに、特別支援教育においては自分らしさを発揮する力を伸ばす。 ・ばら野学園「情報モラル教育」の構築 ・「学園ひまわり集会」の計画と実施

小中合同挨拶運動(各学期1回)…中学生が出身小学校にて小学生と一緒に挨拶運動に取り組む。
 中学生の「学びの広場」への学習支援(2回)…小学校教員が中学校に出向き、数学の学習の支援をする。
 小学生の「学びの広場」への学習支援(3回)…中学生が出身小学校へ出向き、小学生の勉強を手助けをする。
 小学校陸上記録会の支援…中学校の体育教員が小学生の陸上競技の練習の支援をする。
 那珂市小中一貫教育の日(11月10日)…中学生が出身小学校に里帰りし小学生との交流活動をする。
 小学生の中学校における体験活動(11月30日)…中学校授業体験、部活動体験、中学生との交流活動 等
 小学校間交流活動〔小小連携〕…小学生給食交流、市駅伝大会に向けた合同練習会 等